

HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

8

No.462 / 2005

広報しべつ



主な記事

◆地場産のホタテを使った
お吸い物を開発・販売

◆新しい農業委員紹介

川北温泉を守り続ける愛好会の皆さん

道内外から年間約1万もの人々が訪れている秘湯・川北温泉。この温泉を昭和61年からボランティアで守り続けている川北温泉愛好会の皆さん(会員11人)。

浴槽の清掃や周辺のごみ拾いなど会員一人ひとりの手による地道な取り組みが今日も続けられています。

地場産のホタテを使った お吸い物を開発・販売



町内で菓子店を営んでいる滝本勇さん(川北共栄旭町・32歳)は、このほど地場産のホタテを使ったオリジナルのお吸い物を開発、販売しました。

これまでに滝本さんは、第一弾として牛乳を使ったスポンジケーキを、第二弾にサケの身を粉末にしたパウダーを使ったタルトの商品開発を手がけ、今回が第三弾に。どの商品にも地元

の食材へのこだわりがあるのが特色です。

今回の商品は、地場産のホタテに着目。「お菓子であつて、お菓子でないものを作りたい。これまでの菓子店にはないものに挑戦しよう」と昨年十月から試行錯誤を繰り返し、九月月ほどかけて販売にこぎつけました。

このお吸い物には、ホタテの形をしたものなかの中に

ホタテ、エビ、ネギ、かまぼこが入っています。付属の粉末だしと共にお湯を注ぐとネギの香りが広がり、ホタテのだしがきいて、あっさりとした飲み口。

ホタテは風味を損なわないようにフリーズドライ加工。この加工によりホタテの貝柱の水分が一気に抜け、お湯を注ぐことでホタテが湯戻りして、ホタテ本来のだしをかし出すと言います。

売れ行きは順調で、口コミで根室や釧路からわざわざ買い求める人も。札幌方面から、さらに先日は遠くは香川県から注文があるほどの人気ぶり。

「今までで一番の手応えを感じています。酪農と漁業の一次産業がそろっている町はそうありません。この産業が生み出す地元食材を何とか活かしたい。小さな町、小さな店でも『やれば出来るんだ』というところを見せたい」と滝本さんは、今後も地元食材を活かした新商品開発に余念がありません。



助役に

吉田氏を選任

第三回標津町議会臨時会

みんなで「交通安全」呼びかける

夏の交通安全運動が始まった七月十五日、町と

町交通安全協会、町交通安全指導員協議会は、標津市街の国道二四

四号沿いで街頭啓発を行いました。

四十一人が参加。警察の協力を得て、約二百台の車を止めて、「安全運転でお願いします」と啓発用のティッシュやチラシをドライバーに手渡し、交通安全を呼びかけました。



が七月十四日に開かれ、助役人事で、出納室長の吉田進一氏(57歳)が選任されました。

吉田氏は「地方自治体にとってはかつてない厳しい時代にあるが、だからこそより前向きな発想をもって、まちづくりへの職員の気持ちの一つにして進んでいきたい」と助役就任にあたって抱負を語りました。

自分たちの手で 港をきれいに

美子部長は七月八日、標津と薫別の漁港清掃を行いました。



「自分たち漁業者が仕事で使っている港をみんなできれいにしよう」と、昭和五十六年から毎年実施し、今年で二十四年目に。今年は四十人が参加し、二時間ほどかけてごみ拾いや草取り作業に汗を流しました。

古川部長は「ごみは絶対に捨てないでほしい」と呼びかけています。

15年目の奉仕活動

(有)和光(白井和光社長)は七月十四日、野付半島ポニニタイの公園にある北辺



防衛会津藩土顕彰碑の清掃奉仕活動を行いました。

今年で十五年目の取り組み。潮風で汚れた石碑を磨き、周辺の草刈作業を行い、きれいスッキリに。

白井社長は「地域のために少しでもお役に立ちたい。今後も奉仕活動を続けていきたい」と話しています。

高齢者の悩みに応えて 医療講演会開く

第一回医療講演会

主催 高齢者の地域福祉を進める会(心のくすり箱)



高齢者の地域福祉を進める会「心のくすり箱」(小川悠治会長)は七月十六日、町保健福祉センター・ひまわりを会場に、医療講演会を開きました。

同会は高齢者の福祉対策として、心のケアを推進することを目的に一昨年に町内の有志十三人で発足。以来、日本を代表する医師や文化人の講話集のテープを高齢者に貸し出しているほか、懇談しながら高齢者との交流を図ってきました。これまでに高齢者から病気の悩みや心配事が多数寄せられていたことから、今回の医療講演会を開くことになりました。

鉦路労災病院の脳神経外科第二部長の磯部正則氏と同第一部長の井須豊彦氏を講師に、「脳卒中の治療」と「腰痛、坐骨神経痛の治療」をテーマに三時間にわたり講演。「脳卒中は高血圧や糖尿病など内科的な問題が原因。健康に注意することが一番」「初期の正しい診察、治療を受けることが大切」などと映像を見せながら分かりやすく講演。会場を訪れた百五十一人は真剣に聞き入っていました。

また講演会終了後、講師二人による医療相談も行われ、二十四人が治療についての指導を受けました。

商工会青年部が 救命講習受講

町商工会青年部(西山一樹部長)は七月五日、標津消防署職員の指導のもと、救命講習を受講しました。

八人が受講。訓練用の人形を使い、応急手当措置の改正により今回から新たに



自動体外式除細動器(AED・電気ショック)による心肺蘇生法を学ぶなど、受講者は真剣に救命手当の技術を身に付けていました。救命講習の受講者はこれまで七百三十人。標津消防署では「いざという時のためにも一人でも多くの皆さんに受講してほしい」と呼びかけています。

全日本バレーボール小学生大会北・北海道大会が六月二十五、二十六日、中標津町で開かれ、本町から出場した川北小学校のバレーボール少年団「標津川北スマイル」が三位に入る活躍を見せました。

各管内から予選を勝ち抜いてきた十六チームによるトーナメント戦（三セットマッチ）で行われ、標津川北スマイルの対戦相手は一回戦が旭川、二回戦が帯広のチーム。それぞれ2-1、2-0で下し、三回戦は強豪の釧路新川アタッカーズと対戦。接戦の末、0-2で

北・北海道大会で堂々3位(標津川北スマイル)



敗れ、決勝進出は惜しくも逃しましたが、チームワークの良さとその堂々とした戦い振りが光りました。

主将の合田智絵さん(六年)は「優勝を目指していた

たので悔しい。これから夏合宿で練習して、次(八月下旬)の大会に向け、チームの心を一つにして頑張りたい」と話しています。



小学生対象にサッカー教室

北海道サッカー協会主催のサッカー教室が七月十六日、標津高校グラウンドで行われ、町内の小学生三千人が参加しました。

同協会のコーチの指導のもと、高学年と低学年に分かれて実施。高学年は、実際にプレーをしながら相手との勝負とその心構えやテクニックの習得を(写真)、低学年は、楽しみながらボールに慣れることを中心にサッカーの基本を学びました。

参加した西須涼くん(標津小六年)は「二対一の時に、フエイントを使って相手を抜くテクニックがとても勉強になった」と話していました。

生き生き輝いた 標高祭

標津高校全校生徒百四十七人による第五十三回

標高祭が七月二十三、二十四日に同校などを会場に開かれました。

今年のテーマは「六夢く

今だからできる」。六組

のクラスが、今しかできないことを自分たちで考え、自分たちで表現しようとする思いが込められています。

一般公開となった二十四日、クラス対抗による合唱コンクールが行われ、生徒たちはこの日のために練習に励んできた成果を発表。さらに、



また、校庭ではPTAのお父さん方による「おやじの屋台」が行われ、焼き鳥やホタテなどを炭火で焼き、人気を呼んでいました。

仮装パレードでは、趣向を凝らした衣装と山車で市街を練り歩き、恵盟寮前駐車場でエネルギーッシュな踊りのパフォーマンスを披露(写真)。会場は熱気に包まれ、観客から大きな拍手が送られていました。



(標津中
川北小)

野球で全道大会へ

七月二、三日の二日間、別海町で開かれた根室地区中体連野球大会で、標津中学校野球部(写真上)が優勝し、二十二年振りの全道大会への出場を決めました。大会には八チームが出場。同中野球部は、決勝戦で中標津中学校に延長十回で8-5と接戦を制しました。

全道大会は、八月四日から七日まで中

七月二、三日の二日間、別海町で開かれた根室地区中体連野球大会で、標津中学校野球部(写真上)が優勝し、二十二年振りの全道大会への出場を決めました。大会には八チームが出場。同中野球部は、決勝戦で中標津中学校に延長十回で8-5と接戦を制しました。

四日から七日まで中

一方、川北小学校の野球チーム「川北ファイターズ」(写真下)は六月二十五日、中標津町で開かれたマクドナルド杯中標津支部大会で、羅臼チームに8-6で競り勝ち、久しぶりの全道大会出場を決めました。

全道大会に向け、主将の田村昂大くん(六年)は「目標は一回戦突破。エラーをしないように全力を尽くして頑張りたい」と意欲を燃やしています。



国体全道バレーボール大会 本町で開催

3位と健闘した
標津チーム(女子)

第三十回北海道体育大会兼第六十回国民体育大会バレーボール競技(成人六人制)北海道ブロック大会が七月十六、十七日の両日、本町の総合体育館で開かれました。

北海道バレーボール協会主催。道内の地区予選を勝ち抜いた男女十一チームが出場。熱戦が繰り広げられ、男女とも札幌地区のチーム

が優勝し、十月に岡山県で開かれる全国大会出場の切符を手に入れました。

本町からは、女子で標津倶楽部チームが出場。後志地区チームを2-0のストレートで下し、準決勝では優勝した札幌地区チームと対戦。惜しくも敗れはしましたが三位に入る健闘を見せ、地元の応援席から大きな声援が送られていました。



ヤマメの稚魚 2千匹放流

「釧路・リバープロジェクト」シヨン・21の会(上田光夫会長)は七月六日、標津川でヤマメの稚魚二千匹を放流しました。

同会は釧路、根室管内の建設業関連の二十九社で組織。自然との共生を図る取り組みを行うことを目的に平成二年に設立しました。

今回の放流には標津小学校の四年生五十一人も参加。サーモン科学館の学芸員からヤマメの生態を学んだ後、標津川の蛇行復元試験地で体長十センチほどの一年魚を放流しました。

また、同会から参加した児童に「学習に役立てて」と図書券が贈られました。

新しい「農業委員」 紹介します。

一 十七年ぶりに選挙とな
二 った第十九回標津町農
業委員会委員選挙(七月十日
執行)は、定数九人に対して
十一人の立候補者で争われ、
その結果、次の方々が当選し
ました。

また、選挙委員のほか、町
議会と標津農協からの推薦委
員として二人の方が選ばれま
した。

新しい十一人の農業委員を
紹介します(敬称略。氏名の
後の数字は選任回数)。

任期は、平成十七年七月二
十日から平成二十年七月十九
日までの三年間です。

なお、七月二十二日に同委
員会総会が開かれ、会長に栗
栖敏博さん、会長代理には五
百木功さんが選任されました。



葦澤 喜代司⑥
(北川北・59歳)



五百木 功④
(西川北・55歳)



栗栖 敏博⑤
(北標津・53歳)



大石 順一③
(茶志骨・56歳)



古澤 道郎④
(古多糠・52歳)



小笠原 一郎④
(西川北・68歳)
=議会推薦=



桜井 繁太郎⑦
(南川北・51歳)



渡部 創⑧
(伊茶仁・56歳)



相馬 勇⑧
(茶臼平・59歳)



田中 陽一②
(西北標津・47歳)



大桃 幸男③
(北標津・56歳)
=農協推薦=

農地法に係る業務を中
心とした農地の利用調
整、交換分合のあっせん
など農地の有効利用を推
進するほか、農業振興に
係るさまざまな問題を協
議し、意見を公表して行
政に対する建議や諮問事
項に答申する業務を行う
農業委員会の業務につい
て、農業者の代表である
農業委員を中心として実
施しています。

同委員会は、本町にお
いては、今回選挙により
選出された九人と町議会
および農業協同組合から
推薦される二人の計十一
人により構成され、各集
落・地域の農業者の声を
まとめ、今後の本町の農
業政策をどう実現してい
くかなどの重要な任務を
担います。

「農業委員」
とは…

あの感動から1年…

8月6日・7日は標津町民「水・キラリ」 本番に向け準備はOK、



曳山巡行を盛り上げようと太鼓や
笛、三味線などのお囃子の練習に熱が
入ります(写真①)。山車の点検と清掃

を行う祭り関係者(同②)。沿道に飾ら
れる「町民提灯」に一つひとつ丁寧に名
入れする書道愛好家の皆さん(同③)

今年も

標津が熱く燃える

今 年も年に一度の標津町民祭り「水・キラリ」が八月六、七日の二日間にわたり開かれます。祭り本番に向けて準備も着々と進んでいます。

この祭りは、本町の伝統文化として後世に受け継いでいきます。そのためにも、一人でも多くの皆さんの参加で、祭りを大いに盛り上げていくことはありませんか。

前売券発売中!

日/午前10時～…三百円(当日三百五十円)
日/午後五時～九時…二千三百円(当日二千五百円)
▽「お茶券和菓子付き」(七百円)
▽「ビール飲み放題」(六日/午後五時～九時)…二千三百円(当日二千五百円)
▽「デイリーフェスティバル牛肉大会」(七日/午前10時～)…二千三百円(当日千五百円)



高橋 道治 さん
(西北標津)

DOUJI TAKAHASHI

「」の温泉は、とにかくお湯がいい。体の温まり方が他の温泉とは違う。周りの景色も素晴らしい。これだけの良い温泉をなくすわけにはいかない」。

vol. 38



川北温泉愛好会会長の高橋さん(75歳)は、温泉を見つめながらしみじみと語ります。

同愛好会は、昭和六十一年に発足。これまでに浴槽の清掃や周辺のごみ拾いなどボランティアで川北温泉を管理し、守り続けて今年で十九年

「川北温泉は町の宝物。いつまでも守り続けたい」

安はあります。だからと言って、若い人は仕事が忙しいし。何よりも肝心なことは、川北温泉を愛していなければいけないことですから。」

今シーズンのオープンには、例年よりも遅れ、六月十八日オープンにこぎつけるまでには人知れぬ会員の苦勞があります。今回苦勞したのは、休憩所の修繕。「壁のトタンが風で飛ばされていたのです。大工道具をみんなで持ち寄り、長さに合わせてトタンを切り、うまく張り合わせるのに苦勞しました。みんなの協力で、ようやくオープンにこぎつけ、今はホッとしています」

昨年からは休憩所に置いてある利用者の感想ノート。「温泉を守るため、愛好会の皆さん頑張ってください」など多くの励ましのメッセージが寄せられています。「全国各地の川北温泉を愛する多くの人々のためにも、自分たちは頑張らなければならぬ。川北温泉は町の宝物。この宝をなくしてはもったいない。体が続く限り、この温泉をいつまでも守り続けたい」

冷

▽徳橋さんのイチ押しコメント：

やし中華で、ごまだれは珍しく、とてもまろやかな味です。エビや玉子、ハム、レタス、キュウリ、ダイコン、トマト、シヨウガと具だくさん。見た目も鮮やか。麺の太さもちょうどいい。夏はやっぱ

冷やし中華

<840円>

レストラン 港 華

南2東1 ☎ 82-3334

私が選んだお店の
イチ押し逸品④



今月の「逸品」推薦者
徳橋 めぐみさん
(北1西4)

りこの冷やし中華ですね。▽お店から一言：

冷やし中華のたれは、ほとんどの店は醤油。うちの店ではごまだれを使い、ひと味違う冷やし中華です。このほかにも、あんかけ焼きそばや餃子が人気。ご飯ものと麺類のセットも自由にご選べます。また、「夕食のおすすりめ」として、前菜とスープ、炒菜、揚げ物、ライス、デザートがついたお得なメニューもあります。

私

の将来の夢は、保育士になることです。私が保育士になろうと思った理由は、小さな子が大好きだからです。どんな所が好きかというと、わがままでもいっしょにいたら楽しいし、自分でやることを一人でできてうれしうにしている所を見たらこつ

私が保育士になって、自分が担任を持った子ども達が、小学生や中学生になっても私のことを覚えていてくれるような、思い出に残る保育士になりたいと思います。

私は前に、私のことを覚えているかなあと思ってお世話になった先生に聞いてみる

My Dream vol.39

わ・た・し・の・夢



むら やま とも か
村山 智華さん
(標津小6年)

「保育士になりたい」

ちもうれしくなるし、もう、見ているだけでかわいくて、自分になつかれるとうれしくてしかたがないほどです。

わたしが保育士になったら、私は子ども達といっしょにいっぱい遊んで仲良くして楽しくすごしたいし、自分で出来る事は自分でさせて一人できるように教えてあげ

と、覚えていなくて少しショックを受けたことがあります。だから私は自分が受け持った子ども達一人一人を心に刻みつけたいと思っています。これから夢に向かって頑張りたいです。

◇ ●次号は、忠類小学校の児童の「夢」を紹介します。

「何事にも
責任を持った行動を」

若さで アタック

つち や ゆう すけ
土 谷 悠 介 さん
(南6西1・22歳)

YOUNG MAN/WOMAN



今年三月に結婚したばかり。これから一人前に何でもできるように、仕事はもちろん、地域の活動など何事にも責任を持って行動していきたいですね。

昨年四月から東建設株式に勤務し、主に職員の給与や保険関係などの事務を担当。「将来的には現場の仕事なども把握していきたいですね。今は自動車運送事業の運行管理者や危険物取扱者の資格を取れるように頑張っています」

休日には、ドライブで釧路市などに掛けたりするほか、愛犬の「ココ」を散歩させたり遊んでいます。また、雑誌の収集が楽しみです。収集した雑誌の中では「ミニチュアのジュークボックスがお気に入りなんですよ」

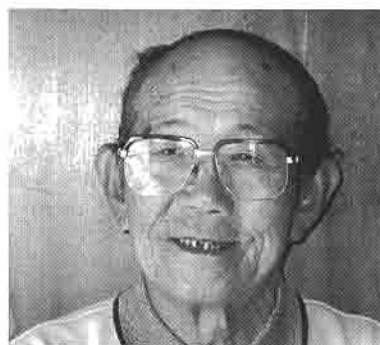
達者な

じいちゃん
ばあちゃん

Ji-chan
Ba-chan

「子供のいきいきした顔
とてもうれしい」

たか はし いしごろう
高 橋 石五郎 さん
(南4東1・78歳)



活動の中で、参加する子供たちのいきいきとした顔を見られるのがとてもうれしんですよ。

『標津ふるさと体験塾』のメンバーとして、活動を行っ

ている高橋さん。

「子供は、体験やふれあいの中でいろいろなことを覚え、自分でやってみようという気になる。それが生きていくための基礎になるんだよ」

趣味は、パークゴルフやカラオケなど。カラオケでは、北島三郎や堀内孝雄の歌が大好き。

「今度はこんな体験をさせたらなど考えると、楽しくてしょうがないんだよ。今後子供たちのためにいろいろな活動をしていきたいですね」

私の故郷「標津」 4



東京標津会会員の
方々が故郷「標津」へ
の想いを届けます。



今月は…
狩野 敏也 さん

【MEMO】埼玉県新座市在住。65歳。昭和十九年川北小学校卒業。北大法経学部卒業後、NHK社会番組ディレク

ター、十文字学園女子短大（埼玉県）教授などを経て、現在、埼玉県詩人协会会长。「詩集・オホウツク」（埼玉県文化賞受賞など著書多数）

物 心がついてから日に一度は鮭を食べているから僕の細胞の大部分は鮭で形成されているような気がしてならない。朝の食卓の友として東の鮭、西の鰯と言われるだけに、毎日食べても飽きることがないが、味は淡泊であつても何しろ数万キロの壮絶な旅を経て母川に還るのだから、凄まじいほどの生命力が籠められているに違いない。

おまけに鮭は人間で言えばギターやミケランジェロみたいな万能選手で頭の先から尻尾まで、皮もモツもみな食べられる。

絶海の孤島に一種類だけ持つていく物を許されたら、僕は迷うことなく塩鮭の頭を沢山持つて行きたい。水頭の膽（なまめ）などは思わず「ヒズハイネス（殿下）」と声を上げたくなるほど高尚な味だし、芋などと煮込めば数十日はもつた

鮭

のこを秋味という。純粋な和語かと思つていたら一説にはアイヌ語の「チュクチエプ（秋食）」の和訳とも、また「アキアチップ」の音訳で秋味を当てたともいう。産卵を済まして、よれよれになったのをホツチャレと

「鮭の町づくり」

うから、大いにあり得ることだ。

い つか福島県の会津の町を巡って町をあげての逞しい商魂にたまげたことがある。武家屋敷など主だった観光施設は、行きも帰りも食堂や土産物屋の狭く通路を通過しなければ抜けられないようになっているし、ボランティアの案内人も実は食堂のおばさんであつたりして帰りに寄られる。

日本一の鮭の町を自任する標津町はどうだろうか。施設はいろいろ出来たが、地元を潤すような仕組みには欠けていて、これでは業者がかわいそうだと思つた。鮭による魚醬作りや漬付けによる鮭節の開発なども他所に先んじられている。鮭の一本釣りばかりでなく、より多角的に、例えばサーモンピンクを町の色に決め、道路の舗装や公共の建物、町職員や議員さんたちのネクタイなどに使つたり、鮭料理の全国コンクールを主催するなど鮭の町の存在を全国といわず世界に向けて発信してほしいものである。

東京標津会の総会・懇親会を開催します

東京標津会は、東京都内や東京近県在住の標津町出身者、または標津町にゆかりのある方で組織しています。

会では会員相互の親睦と郷土標津町との交流を図るために、年に一度、総会と懇親会を開催しており、今年は次のとおり開催します。

現在会員でない方でも、東京都内などに在住している標津町出身の親戚、知人または標津町にゆかりのあるなどがいましたら、ぜひ出席いただきたく声をかけていただきますようお願いいたします。

●と き／十月二十三日（日）
正午～午後三時

●ところ／ニューオータニ
ン東京（東京都品川区大崎
一―六―二／〇〇三―三
七九―九一―一）

●会 費／八千円

★お問合せ先／東京標津会事務局・百々健次さん（〇四二―九九八―一六四七）
または役場総務課まで。

山 麻 美 保健師



Asami Hatakeyama

健康
いちばん!

《今月のテーマ》

「20歳を過ぎたら 子宮がん検診を 受けましょう」

●若い女性に『子宮頸がん』が増えています

今回は、若い年代の方にもお伝えしたい「がん検診」のお話です。

近年、若い年代の女性にも子宮頸がんにかかる人が増えています。具体的にはこの二十年間で、二十歳代での発生率が三〜四倍にも増加しました。

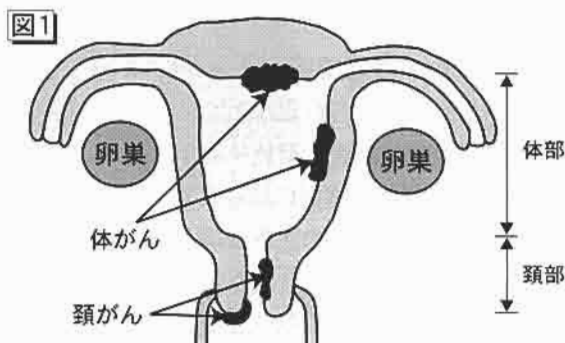
●子宮頸がんとは？

子宮のがんには発生する場所によっていくつかの種類がありますが、今回は若年層に増えてきている「子宮頸がん」についてお伝えします。(図1)

子宮頸がんは子宮の入り口付近にできるがんです。『ヒトパピローマウイルス』というウイルスの感染が、主な発生病因になっていると考えられています。

このウイルスは性交渉によって感染します。がんが発生していない人にも見られるウイルスです。

他に、たばこを吸っている、ビタミン類の摂取が少ない、身体の免疫力が下がっている状態の人などは危険度が高い人と言えます。また、他の性感染症にもかかっている場合には、子宮頸がんが発生する危険性がより高まります。



子宮頸がんの発生は三十歳代に増え始め、四十〜五十歳代に最も多くなります。

検診で早期に見えたため、最近では五十歳以降に子宮頸がんで亡くなる人の率は、減ってきています。

●二十歳をすぎたら、年に一度の子宮がん検診を受けましょう

一方で、二十歳代では子宮頸がんにかかる人が増えていきます。年代が若いほど病気の進行が早いことから、二十歳代から検診を定期的に受けることが重要になってきました。

子宮がん検診は、子宮頸部に異常な細胞があるかどうかを調べるものです。異常があっても早い段階で見えることができる場合が多く、早い時期に治療できれば妊娠や出産が可能です。

このため、特に若い年代の方にも検診を受けていただくことを勧めています。

早い時期には何も症状が無く、検診でのみ異常がわかる場合が殆どですので、年に一度は子宮がんの検診を受けることが大切です。

●9月に子宮がん検診を実施します

町では、九月十二日(月)に、保健福祉センターで子宮がん検診を実施します。

細胞の検査のほか、希望される方にはエコー(超音波)検査も実施します。エコー検査では、子宮筋腫や卵巣腫瘍の有無などがわかります。

二十歳以上の女性が対象となりますので、これまでに子宮がん検診を受けたことがない方も、この機会にぜひ受診してはいかがでしょうか。

※広報の十四ページにも子宮がん検診の詳細が記載されていますので、あわせてご覧ください。

【秋の子宮がん検診】

■日程

九月十二日(月) 九時〜

■会場

保健福祉センターひまわり

■対象

二十歳以上の女性

■料金

・がん検診 一、九〇〇円

・経膣エコー検査(希望者のみ) 五〇〇円

■申し込み先

保健福祉センターひまわり

☎82-1515

締め切りは、八月三十日(火)まで。

郵便局

ATMでラクラク払込み

郵便振替用紙（払込取扱票）で払込みをされる場合、従来の窓口だけではなく、振替が対応できるATMを使って払込みすることができます。

仕事などで日中に急がしい方な

ど、窓口が開いている時間に出向くことができない方には、土・日・祝日も利用でき大変便利です。ぜひご利用ください。

★お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

国民年金 コーナー

「老齢基礎年金」の 繰り上げ支給と 繰り下げ支給

老齢基礎年金は、原則として65歳から受けられますが、希望すれば60歳以降いつからでも受けられます。

ただし、64歳以前から受けると減額され、66歳以降に受ける場合は増額されます。

なお、一度減額・増額された支給率は生涯変わりません（下のグラフ参照）。

■繰り上げ支給の注意事項

①寡婦年金、障害基礎年金（病状やけがなどで障害者となっても）は受けられません。

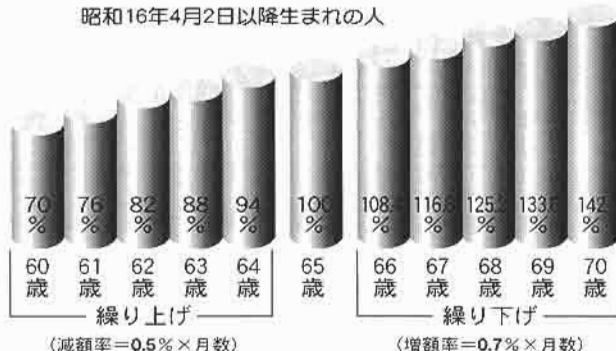
②遺族厚生年金、遺族共済年金とは65歳まで選択になります。

■繰り下げ支給の注意事項

①繰り下げした場合振替加算も支給停止になり不利になることがあります。

65歳で受ける年金額を100%とした場合

* 下記の老齢基礎年金の支給率は
昭和16年4月2日以降生まれの人



社会保険事務所相談開設日

▷日時 8月23日(火)・24日(水)

23日/午後1時～午後5時・24日/午前9時～午前11時30分

▷場所 中標津経済センター

★相談・お問い合わせは、お気軽に福祉課（国民年金担当：杉本）まで。

8月の健康相談日程

●乳幼児相談

26日(金)

[9時～10時・13時30分～14時30分/ひまわり]

※午前の部～13ヵ月児 午後の部～4・7・10ヵ月児対象

●2歳児相談

26日(金)

[9時～10時/ひまわり]

※その他の健診・相談は個人に通知します。

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎82-1515)まで。

町長の動静

(6月21日～7月20日)

【6月23日】

小田桐町長退任

【6月24日】

金澤町長就任

【6月27日】

新旧町長事務引継ぎ

【6月29日】

管内主要懸案事項要望（釧路市）

【6月30日～7月1日】

町長就任挨拶（札幌市）

【7月5日】

根室北部廃棄物処理広域連合議会（別海町）

【7月10日】

自衛隊標津分屯地創立48周年式典

【7月13日】

標津サケ連携会議

【7月14日】

第3回標津町議会臨時会

【7月15日】

交通安全街頭啓発、標津町農業委員(選任による委員)辞令交付

【7月16日】

第30回北海道体育大会兼第60回国民体育大会バレーボール競技(青年6人制)北海道ブロック大会開会式

【7月19日】

管内主要懸案事項要望（札幌市）

【7月20日】

管内主要懸案事項要望（東京都）

(以上主なもの)

介護の支援・相談・サービス

「在宅介護支援センター」は 介護の総合相談窓口です

- 在宅介護支援センター**は、家庭での日常生活に支障のあるおおむね六十五歳以上の方や、その介護にあたっている家族の方々に支援するため、専門職員による介護相談や各種保健福祉サービス内容の紹介、その利用方法などに関する相談を受けています。お気軽にご利用ください。
- なお、介護保険で受けられるサービスは、次のとおりとなります。
- 在宅サービス
- ▽訪問介護：ホームヘルパーによる入浴や食事など、身の回りの世話をします。
 - ▽訪問入浴介護：巡回入浴車による入浴介助をします。
 - ▽訪問看護：看護師などによる医療上の世話や診療の補助をします。
 - ▽通所介護：デイサービスに通って、入浴や食事の提供など日常生活の世話、機能訓練を受けられます。
 - ▽介護療養型医療施設：療養型病床群などに長期療養が必要な高齢者が入院にて、介護などの世話、機能訓練、その他必要な医療をします。
 - ▽訪問介護：介護老人福祉施設：病状が安定した人が機能訓練を中心に医療ケアや介護、日常生活の世話をします。
 - ▽介護療養型医療施設：療養型病床群などに長期療養が必要な高齢者が入院にて、介護などの世話、機能訓練、その他必要な医療をします。
 - ★お問い合わせは、保健福祉センター内・在宅介護支援センター ☎ 82-1588まで。
- 施設サービス
(はまなす苑などに入所)

スポーツ

☆ 8月のスポーツ ☆

- 2日(火)
スポーツ体験教室
〔14時～町営プール〕
- 6日(土)
町長杯ゲートボール大会
〔9時～ひまわりゲートボール場〕
第9回標津国際水中バレーボール選手権大会
〔9時～サーモンパーク〕
- 14日(日)
全道中学校新人戦野球大会支部大会
〔9時～町営球場〕
- 17日(水)～19日(金)・24日(水)～26日(金)
子供・大人水泳教室
〔9時～町営プール〕
- 23日～30日までの毎週火・木曜日
元気ハツラツ講座(ミニテニス)
〔10時～総合体育館〕
- 28日(日)
カレーライスウォークラリー
〔9時30分～町営リンク〕
馴山旗争奪野球大会
〔8時～町営球場〕

環境衛生

し尿の汲み取りの 申込みは忘れずに

9月のし尿の汲み取り実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■ 汲み取り実施地域

標津市街、東浜町、住吉町、茶志骨全域、古多糠全域

■ 申込期限 8月25日(木)

★申込み・お問い合わせは、住民課(担当：小野瀬、吉田)まで。

8月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ 空缶・びん・ベッド ホトル・トレー・ 新聞・雑誌	資源ごみ 容器包装(紙) 容器包装(プラ) 紙パック・段ボール
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	6日(土) 20日(土)	3日(水) 17日(水) 31日(水)	10日(水) 24日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	4日(木) 18日(木)	1日(月) 29日(月)	8日(月) 22日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘 町・桜木町・住吉町・東浜町	火・金	5日(金) 19日(金)	2日(火) 30日(火)	9日(火) 23日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

保健・福祉

「骨粗しょう症検診」を実施します

■日 時

9月8日(木) 午後1時30分～

■場 所 ひまわり

■対 象 者

40歳以上の女性で、過去5年間に受診されていない方

■検診内容

腕の骨密度のレントゲン撮影

■検診料金 630円

■定 員 50名

■申込期限 8月24日(水)

★申込み・お問い合わせは、ひまわり(☎82-1515担当:谷内)まで。

「秋の子宮がん検診」を実施します

■日 時

9月12日(月) 午前9時～

■場 所 ひまわり

■対 象 者 20歳以上の女性

■検診内容・料金

▷子宮頸部検診(全員)...

1,900円(70歳以上の方は600円)

▷経膈エコー(希望者)...500円

▷子宮体部検診...1,100円

※子宮体部検診は、診断により必要と判断された方が対象。

※生活保護世帯の方は無料です。

■申込期限 8月30日(火)

★申込み・お問い合わせは、ひまわり(☎82-1515担当:谷内)まで。

「殉公者追悼式」を開催します

過ぐる大戦において戦役に就かれ、国の行く末を案じながら没せられた方々と、公共のために献身的に努力され、その職に殉じられた方々に対し追悼の誠を捧げるとともに、平和への誓いを新たにするため、「殉公者追悼式」を開催します。

■日 時

8月11日(木) 午前10時～

■場 所

望ヶ丘公園内忠魂碑前

※雨天の場合は、文化ホールで実施します。

※午前10時にサイレンを吹鳴しますので、皆さんにおかれましては、その場において黙祷をお願いします。

★お問い合わせは、福祉課(担当:中谷)まで。

戦没者などの遺族に特別弔慰金が支給されます

戦没者などの遺族に対して、特別弔慰金が支給されることをご存知ですか。

この特別弔慰金は、戦後60年にあたり、国が改めてこれらの遺族の方に対して弔慰の意を表すために支給されるものです。

★お問い合わせは、福祉課(担当:上田、大垣)まで。

戸籍の窓口から

(6月11日～7月10日届出分)

■お誕生おめでとう

(保護者)

藤本 せなちゃん(若草町) 亮 司・さやか
皆川 涼香ちゃん(東浜町) 修 一・紫保香
長谷川 杏花ちゃん(共栄旭町) 圭 吾・真

■おくやみ申し上げます

遠 藤 孔 章さん(上古多様) 79歳
金 川 昭 夫さん(古多様) 76歳
大 菅 豊 行さん(弥栄町) 82歳
黒 坂 正 三さん(弥栄町) 80歳
後 藤 勝 英さん(栄 町) 63歳

(※ご家族の了承を得て掲載しています。)

寄付・寄贈 ありがとうございました

●町社会福祉協議会に――

・遠藤 イチさん ・遠藤 慎吉さん
・聖友標津支所 ・大菅 貞行さん
・標津農園

●はまなす苑に――

・片岡ミツノさん ・黒坂 正作さん
・標津漁協女性部 ・小林理容店
・川北老人クラブしらかば会
・弥生会

●標津病院に――

・黒坂 正作さん ・山形 光江さん
・畑中 貞子さん ・田村ハルエさん
・標津漁協女性部 ・藤田チエ子さん(羅臼町)

●図書館に――

・佐藤啓子さん

(※ご本人の了承を得て掲載しています。)

職員の配置が変わりました。

7月14日付けで、職員の人事異動を行いましたのでお知らせします。

▷出納室長 岩佐 哲男(出納室次長)

▷出納室次長 和田 勝義(標津消防署管理課長)

※()は前職

資金

ご利用ください 安心・安全な「生活資金」

町では、安心・安全で、低利な生活資金を貸し付けし、皆さんの生活を支援しています。

■貸付額 50万円まで

■対象者

- ・町内に住所がある方
- ・町税を完納し返済能力がある方

■貸付利率 1.5%

※金利は3.2%ですが、道の勤労者福祉資金と同率で利用できるように町が補助しています。

■償還期間

3年以内（月割均等償還）

※償還例として、50万円を3年間で返済する場合、毎月の返済額は約14,000円となります。

■保証

町税を完納している保証人1名

★申込み・お問い合わせは、商工観光課(担当：金田、山田)まで。

防災

火災の際の煙に 気をつけましょう

火災により熱せられた煙は、視界を遮り、有毒ガスを含んでいることから、煙を吸うと意識を失い、死に至ることもあるなど大変危険です。

煙の進むスピードは、上昇する時で毎秒3～5m（かけ足の速さ）、横への広がり毎秒0.5～1m（歩く速さ）と言われ、空気より軽いので、あらゆる隙間を見つけて広がっていきます。

このことから、煙の影響を少しでも減らし逃げる時間を確保するため、避難する場合はできるだけドアは閉めて逃げるようにしましょう。また、姿勢を低くし、タオルや衣服を口に当て呼吸はなるべく浅くするなど、できるだけ煙を吸わないようにしましょう。

— 標津消防署 —

募集

「遊びの教室」 参加者募集

育児の大切さと楽しさ、子供への関わり方について遊びを通して学び、幼児を持つ家庭に対して支援を行う、今年度3回目の「遊び方教室」に参加される親子を募集しています。

■日時

8月31日から2カ月間
(毎週水曜日に開催)

■場所

地域子育て支援センター（双葉保育園内）

■対象

1～5歳までの子供とその親

■定員 10組程度

■申込期限 8月24日(水)

★申込みは、同センター（☎82-2404）まで。

釧路高等技術専門学院で技術 を身につけてみませんか

■募集科目

電気工学科、建築技術科、自動車整備科

■募集資格

高卒以上の方（過年度卒者、離転職者含む）

■就学期間

平成18年4月～平成20年3月までの2年間

■試験内容

職業適性検査、学科試験（国語、数学）、面接

■定員 各科20名

■募集期間

11月1日～11月20日

★申込み・お問い合わせは、道立釧路高等技術専門学院（☎0154-57-8011）まで。

平成18年度採用

根室支庁管内町職員採用試験を実施します

■採用予定 標津町1名、別海町3名、羅臼町2名

■職種 一般事務職

■受験資格

▷高校卒（短大卒、専門学校卒業含む）…

昭和57年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた方

▷大学卒…

昭和55年4月2日～昭和59年4月1日までに生まれた方

■試験方法

▷高校卒…教養試験、作文試験 ▷大卒…教養試験、論文試験

■試験日・場所（第1次）

日時：9月18日(日) 場所：中標津町役場

■受付期限 8月12日(金)

※受付時間は、午前9時～午後5時まで（土・日曜日を除く）。

※郵送の場合は、8月12日までの消印のあるものに限りです。

★申込み・お問い合わせは、各町総務課または根室支庁管内町村会（☎0153-22-2369）まで。

「世界自然遺産」

知

床が世界自然遺産に登録になり、今とても話題になっています。

日本では、白神山地と屋久島に次いで三番目の登録で、海域部分まで含んだ自然遺産は日本初だそうです。自分は白神山地も屋久島も行ったことがないので、近場であり、行ったことのある知床が世界自然遺産に登録になったことは、大変嬉しく思います。

今年の夏は、知床周辺に今まで以上に観光客が来て、当然知床の玄関口である標津にも観光客が来て、地域経済の活性化につながりそうです。

でも、世界自然遺産に登録になって喜んでいいのでしょうか？

観光客が増えて自然を壊してしまう心配もあります。

ゴミのポイ捨て・動物に餌を与える・写真撮影で立入禁止内に入り自然を踏み荒らす



納 雄一さん Yuichi Osame
南5西1 (標津郵便局勤務)

など、マナーを守らない観光客もいます。郵便局では毎年、地域のゴミ拾いを実施していますが、ペットボトルや空き缶などは本当に多いです。

また、知床には希少種である鳥類や哺乳類が生息しています。オジロワシやシマフクロウなどは、めったに見ることとはできません。逆に、ヒグマやエゾシカは最近住宅地にも出没してきています。特にエゾシカは近年爆発的に増え、農作物や樹木の皮を食べ荒らす・車との接触事故を起こすなど野生生物との共存が問題となりそうです。

そして、海域部分までの登録により漁業との共存や、砂防ダムなども問題となりそうです。

世界自然遺産の登録により、地域経済が潤うだけでなく、観光と自然保護との両立など、いろいろと問題があり、手放して喜べないところもあります。でも、しばらくは、知床ブームが続くことでしょう。

*次の「まちの声」は、佐藤康明さん(北4西3)です。

☆標津町民憲章☆

(昭和46年11月3日制定)

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

編集のまど

▽素晴らしかった標高祭。クラス対抗の合唱コンクールでは、生徒自らのピアノ演奏にのせて、美しいハーモニイが響く。先生と町内の女性コーラスグループとの合唱も見事。どの合唱も心にジーンと響きました。▽校庭に目を向けると、PTAの「おやじの屋台」も開店。頑張っているお父さん方。仮装パレードや踊りのパフォーマンスも大いに盛り上がる。六クラスそれぞれのチームワークが抜群で、今回のテーマ「六つの夢」にぴったり。▽一番印象に残ったのは生徒たちの目の輝き。来年の標高祭には、皆さんもぜひ足を運んで見てはいかがでしょうか。(日)▽八月六日、七日の二日間にわたり開かれる「標津町民祭り 水・キラリ」。例年「標津が熱く燃える」祭りとなりますが、昨年は振り返ると、過去最高の四万五千人の人数があり、気温も文字どおり熱い二日間となりました。▽さて、今年の祭日も開催間近。今年も素晴らしい天候に恵まれ、町民皆さんが参加し、大いに輝いて盛り上がり、祭りを成功させましょう。(A)

人のうごき

- ・人口 6,193人 (- 2)
- ・男 3,014人 (- 4)
- ・女 3,179人 (+ 2)
- ・世帯数 2,373世帯 (± 0)

◇平成17年7月1日現在
()は前月比

町内の交通事故

- ・人身事故 1件 (6)
- ・負傷者 2人 (9)
- ・死亡者 0人 (1)
- ・物損事故 8件 (68)

◇平成17年6月1日～6月30日まで
()は累計

9月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

■日時 9月6日(火)13時30分～

■場所 あすばる

★お問い合わせは、住民課まで。